

令和7年度 事務事業評価シート（１）

[令和6年度事務事業]

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業	
事務事業名	斎場管理運営				事業番号	011-203	
担当部署名	健康福祉	局	健康	部	斎場	課	

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画2025	施策との関連	有・無	戦略	—		施策	—		
			無	取組の方向性	—					
		寄与するKPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—		目標値	—		
	堺市SDGs未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	—		ターゲット	—		
			無	取組	—					
		寄与するKPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—		目標値	—		
2	関連計画									
3	事業開始年度			明治 42 年度		点検対象年度		令和 7 年度		
4	実施根拠			墓地、埋葬等に関する法律 堺市立斎場条例 堺市立斎場条例施行規則						

事業の概要

5	事業の実施主体	出先機関		
6	事業の対象	斎場利用者	対象数	単位
			10,000	人
7	事業の目的	市内唯一の公営火葬場として、常にご遺族の心情に寄り添いつつ、故人の尊厳を第一に考え火葬業務を実施する。 また、年々増加する火葬需要に対応するほか、災害時等における広域火葬についても適切に斎場運営を実施する。		
8	事業内容	○ 火葬場・式場等使用の受付及び火葬運営業務 ・火葬部門 火葬炉17基、補助炉1基		

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標	単位		実績		目標	目標 点検対象年度
	年間火葬件数 (改葬遺骨を除く)	件		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和7年度
			目標値	—	—	—	—
			実績値	9,445	9,830		
達成率	—	—					
当該指標を選定した理由		斎場での主業務であり、実火葬件数による積算は客観性があるため。					
目標値の設定根拠・算出方法		目標値を設定し達成率を測ることは適当ではない。					

12	活動指標	単位		実績		目標	
	施設稼働日数	日		令和5年度	令和6年度	令和7年度	
			目標値	365	364	364	
			実績値	365	364		
達成率	100%	100%					
当該指標を選定した理由		斎場の安定的な稼働が年間火葬件数の達成に必須であるため。					
目標値の設定根拠・算出方法		1月1日を除き通常稼働している施設であること。					

令和7年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	斎場管理運営	事業番号	011-203
-------	--------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト ※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。 (単位：千円)

事業費内訳	項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度		令和7年度
		決算	決算	当初予算	決算	当初予算
13	事業費 (a)	403,602	496,189	498,360	433,708	581,864
	国支出金	0	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0	0
	市債	0	41,700	11,900	0	0
	その他 (光熱水費等徴収金)	736	673	741	794	750
	受益者負担金(使用料、手数料等)	292,794	254,690	260,310	251,181	274,987
	一般財源	110,072	199,126	225,409	181,733	306,127
14	人件費 (b)	31,980	35,190	35,390	35,390	36,560
15	年間経費 (c)=(a)+(b)	435,582	531,379	533,750	469,098	618,424

事業費の内訳 (単位：千円)

事業費内訳	項目	年度		事業費	うち 一般財源	項目	年度		事業費	うち 一般財源
		R6	R7				R6	R7		
16	斎場火葬運営業務	決算		105,990	44,412	堺市立斎場ESCO事業	決算		7,590	3,180
		予算		122,767	64,589		予算		22,040	11,596
	施設等修繕料 (斎場定期補修)	決算		56,925	23,853	電気使用料 (枠外)	決算		55,109	23,092
		予算		62,700	32,987		予算		57,266	30,128
	施設等修繕料 (火葬炉制御装置取替)	決算		0	0	ガス使用料 (枠外)	決算		60,377	25,299
		予算		50,930	26,795		予算		63,060	33,177
	斎場警備業務	決算		41,468	17,376	水道使用料 (枠外)	決算		10,274	4,305
		予算		57,234	30,112		予算		10,000	5,261
	斎場清掃等業務	決算		16,701	6,998	その他 (旅費、消耗品費など)	決算		79,274	33,218
		予算		17,461	9,186		予算		118,406	62,296

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

17	区 分		単位	令和5年度	令和6年度
	①	年間火葬件数（改葬遺骨を除く）	件	9,445	9,830
	②	上記①にかかる年間経費	千円	233,460	232,105
	③	単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位	24,718	23,612
	算出についての説明等		年間経費はガス料金、火葬運営委託料、火葬炉定期補修、火葬炉関係消耗品購入額等で算定		

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	令和6年度の斎場運営は、年間の火葬件数が前年度より約4.1%増加の9,830件となった。 斎場業務において最も重要な設備である火葬炉は、日常点検及び定期点検を実施し、必要な補修を行いながら運用し、常に良好に稼働できる状態を維持している。 また、設備の維持管理としては、令和7年度から令和10年度にかけて制御装置取替工事の施工実施に向け、令和6年度に債務負担を計上し契約を締結した。 火葬にかかる経費については、前年度と比較し火葬件数が増加となったこと及び単価の上昇により、光熱水費の年間支出額が増加している。
----	---

KPI等への寄与 (基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか)

19	当斎場は堺市唯一の公営火葬場として常に良好に運営することが求められている。 主要業務である火葬業務は、故人との最後のお別れの間であり、告別や収骨の場面において全てのスタッフは、ご遺族の心情に寄り添い、故人の尊厳を第一にした火葬サービスを提供した。 また、年々増加する火葬需要への対応については、日常の点検、定期的な機器・設備のメンテナンス工事等により、火葬能力の維持につとめ、安定的かつ継続的に火葬業務の実施を実現できている。 本市において公営火葬場としての有効性は非常に高い。
----	--